

## 第7期トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム

### 1. プログラムの特徴

#### ① 幅広い留学（海外体験）を対象

##### 支援対象

- ・ 学生が立案・作成した留学計画を支援
- ・ 実践活動を焦点とした留学  
→ 海外インターンや海外ボランティア活動、PBL、フィールドワーク等
- ・ 大学が学修活動と認めたもの  
→ 単位や学位認定が必須ではない

大学全国コース・・・日本学生支援機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生を対象  
大学オープンコース・日本学生支援機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を超える学生を対象

##### コース

##### →「理系分野、複合・融合系人材コース」

日本再興戦略や産業界のニーズに合った理工系分野における留学を支援。

先端領域における研究等特徴のある取組を支援。

学修、研究開発、インターンシップ、フィールドワーク

特に**環境・エネルギー分野、ライフサイエンス分野、情報通信技術分野、農林水産分野、ものづくり分野**において新産業創出につながるような取組や活動を行う留学を支援。

#### ② 派遣留学生コミュニティ

参加学生×民間企業×大学等でコミュニティの形成

#### ③ 充実した奨学金等

月額 12～16 万円（日本学生支援機構第二種奨学金家計基準内の学生）

月額 6 万円（日本学生支援機構第二種奨学金基準外の学生）

留学準備金（事前・事後研修の参加費の一部、往復渡航費の一部）

授業料（1年以内：上限30万円まで）

#### ④ 事前・事後研修の提供

### 2. 申請方法

- (1) 留学計画の立案：申請書様式を国際交流センターHP からダウンロード
- (2) 申請者受付：学務課国際交流室に来室し、オンライン申請時のキーコードの提供を受ける。
- (3) 学内提出期限：2月10日（金）17:00 までオンライン申請する。

※オンライン申請システムは、12月7日（水）公開予定

### 3. 申請要件

- ①平成29年8月18日～平成30年3月31日までの間に留学が開始される計画
- ②留学期間28日以上2年以内（3ヶ月以上推奨）の計画
- ③留学先における受入期間が存在する計画
- ④日本の在籍大学が、教育上有益な学修活動と認める計画
- ⑤実践活動が含まれている計画

### 4. 派遣留学生の要件

- ①日本国籍を有する学生または日本への永住が許可されている学生
- ②本制度で実施する事前・事後研修及び派遣留学生ネットワークに参加する学生
- ③日本の在籍大学等において、学位取得を目的とした課程に在籍する学生
- ④日本の在籍大学等が派遣を許可し、留学先期間が受入れを許可する学生
- ⑥留学に必要な査証を確実に取得し得る学生
- ⑦留学終了後、日本の在籍大学等に戻り学業を継続する学生又は日本の在籍大学等の学位を取得する学生
- ⑧平成29年4月1日現在の年齢が30歳以下である学生
- ⑨本制度の第1～5期派遣留学生でない学生

### 5. 求める人材像

- ①日本人学生であって、将来のグローバルリーダーとして、留学を通じて多様な素養を身につけようという意欲を有する人材
- ②グローバル企業や国際機関等における活動を始め、世界で活躍したいという意欲、又は日本において日本の良さ、地域の良さを世界に発信し、日本から世界に貢献したいという意欲を有する人材
- ③本制度で実施する事前・事後研修や派遣留学生ネットワーク等における教育課題や本制度における諸活動に主体的に参画する意思のある人材

### 6. 過去の申請状況

- 第1期 323名 採択（申請人数 1,700名）  
採択のうち、自然科学系、複合・融合系人材コースは159名
- 第2期 256名 採択（申請人数784名）  
申請のうち、自然科学系、複合・融合系人材コースは270名
- 第3期 404名 採択（申請人数1,187名）  
そのうち、自然科学系、複合・融合系人材コースは220名
- 第4期 437名 採択（申請人数1,366名）  
そのうち、自然科学系、複合・融合系人材コースは220名
- 第5期 495名 採択（申請人数1,665名）  
そのうち、自然科学系、複合・融合系人材コースは220名

## 7. 募集スケジュール



## 8. 留学計画の作り方～留学プランに求められる要素～

A vertical list of five steps for creating a study plan, each in a blue header box with a corresponding text box below it. The steps are: 1) 大きな夢や留学への想いを、自分のコトバで! (Write about your dreams and thoughts in your own words); 2) 実践活動を盛り込もう! (Include practical activities like internships or PBL); 3) 留学のゴールを明確に! (Set clear goals and specific outputs); 4) 留学経験をどう還元できるか、考えてみよう! (Consider how to give back your experience); 5) 留学計画を実行できる意欲と意志! (Show motivation and determination to execute the plan).

## 9. トビタテ！留学 JAPAN 公式ホームページ

<https://tobitate.jasso.go.jp/#document>

A screenshot of the Tobitate! Study JAPAN website. The header features the program logo and navigation links. The main banner shows a young man looking thoughtful, with the text 'きみが留学する、という国家プロジェクト。' (This is a national project where you study abroad). Below the banner, there is a section titled 'トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラムとは' (What is the Tobitate! Study JAPAN Japan Representative Program?) and a video thumbnail titled '動画で分かる！日本代表プログラム' (Understand the Japan Representative Program with a video!).



## トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラムの目的



多様な海外留学の機会を提供するために  
必要な**人材育成方針**

主

“産業界を中心に社会で求められる人材”、  
“世界で活躍できる人材”の育成

副

学生の海外留学を促進するという観点から、  
各領域でリーダーシップを発揮する多様な人材を支援し、  
海外留学の機運を高める

21



## 第7期生の募集人数：500人※



※応募は、在籍分野ではなく、留学計画の分野で応募してください。

理系、 複合・融合系人材コース	220名	理系分野、 複合・融合系分野の 計画対象	産業界を 中心に活躍 する意欲
新興国コース	80名		
世界トップレベル 大学等コース	100名	人文・社会科学系 分野の計画対象	
多様性人材 コース	100名	全分野の計画対象	

うち1割程度を高等専門学校生とします。

※大学全国コース450名、大学オープンコース50名の合わせて500名の募集となります。詳細は、各募集要項を御確認ください。



## 理系、複合・融合系人材コース



日本再興戦略や産業界のニーズに合った  
理系分野における留学を支援。  
先端領域における研究等特徴のある取組を支援。



(ex.)学修活動、実験、研究、インターンシップ、フィールドワーク、PBL等の実践活動  
特に、環境・エネルギー分野、ライフサイエンス分野、情報通信技術分野、農林水産分野、ものづくり分野において新産業創出につながるような取組や活動を行う留学を支援します。

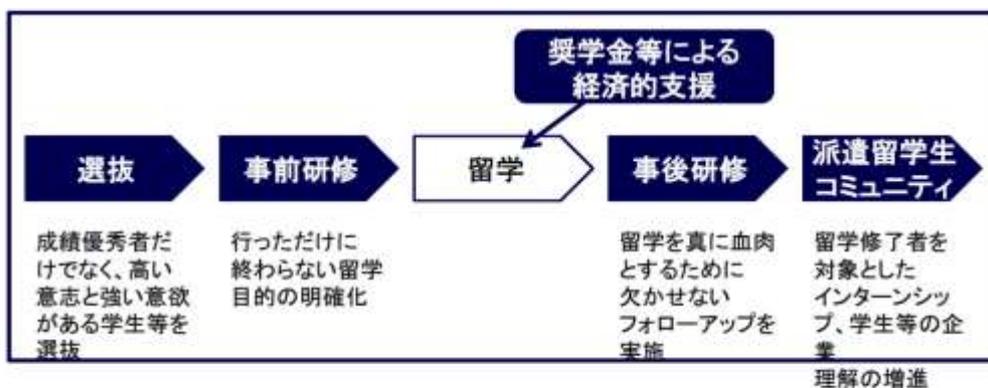
※ 理系分野、複合・融合系分野で新興国、世界トップレベル大学等に留学するプランはこのコースで応募。



## 日本代表プログラムの全体像



奨学金等の支給だけでなく、企業等も参画する選考や  
事前・事後研修、派遣留学生ネットワークの構築を図り、  
社会に求められるグローバル人材を輩出する枠組みを創出



## ✈ トビタテ生として重要な3つの役割



### 留学の段階に応じた役割を採択者に期待



- **Global Leader**  
留学を通じて最大限に成長し、  
将来の「グローバルリーダー」を目指す
- **Ambassador**  
留学期間中は、「日本のアンバサダー（大使）」  
として日本の良さを発信する
- **Evangelist**  
留学生増加のため「留学のエヴァンジェリスト  
（伝道師）」として活動する

37



## 第7期生 留学計画の申請要件



- ① **平成29年8月18日から平成30年3月31日**までの間に留学が開始される計画。  
※なお、日本で開催される事前研修に参加しないと留学を開始できませんので、注意してください。
- ② **留学期間が28日以上2年以内**（3か月以上推奨（「海外初チャレンジ応援枠」は除く））の計画  
※支援期間が13か月以上となる計画の支援人数は、支援予定人数全体の1割を上限。
- ③ 留学先における各受入れ機関（以下「留学先機関」という。）がそれぞれの留学開始前までに確保できる計画
- ④ 在籍大学等が、教育上有益な学修活動と認める計画
- ⑤ 留学の目的に沿った**実践活動が含まれている**計画  
※語学留学のみの計画は、支援の対象になりません。



## 留学プランに求められる要素



### 1) 大きな夢や留学への想いを、自分のコトバで！

留学で何をするかは自分次第。留学を決意した背景、目的、挑戦したいことを自分のコトバで伝えよう

### 2) 受け身の学びより実践・挑戦！

インターンシップやフィールドワークなど、「社会との接点」を作り、主体的かつ実践的な活動を盛り込もう

### 3) ゴールを明確に！

達成したい目標、実現したいアウトプットをしっかりと考え設定しよう

### 4) 留学経験を活かして何かを社会に還元しよう！

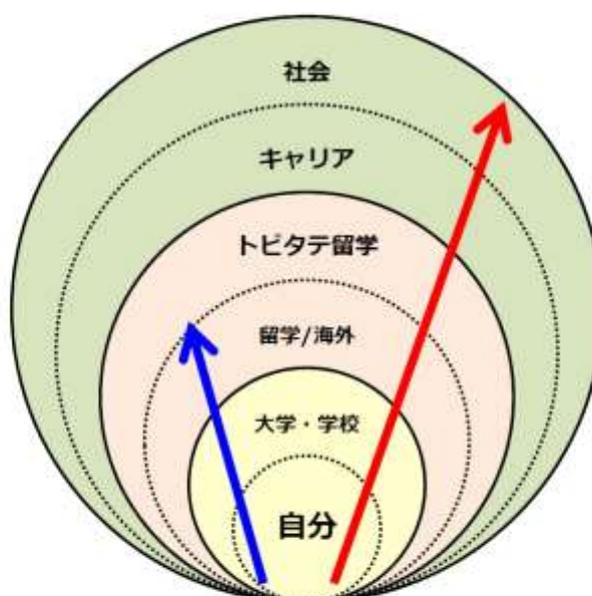
社会にどんな影響を与えたいのか、どんな形で動かしたいのか、考えてみよう。なぜトビタテ？

### 5) プランを実行できる意欲と意志！

留学プランを実現するために必要な準備やスケジュールを調査、検討、熟考しよう。そして行動！



## 留学計画のStory





## 実践活動の組合せ方



### Ex.1

#### 前後に実践活動

海外大学での授業受講や語学学習などの一般的な留学の後に実践的な内容を含むプログラムを活用した留学プラン

【イメージ】

交換留学などの一般的な留学

+ インターンやボランティア等

座学

実践活動

### Ex.2

#### 並行して実践活動

既存の留学プログラム（交換OR私費）を活用するが、自主的に企画し、関係機関に働きかけを行い、授業がないタイミングでインターンやボランティアの実施する留学プラン

【イメージ】

交換留学などの一般的な留学

(授業がないタイミングでの)  
PBLやインターン・ボランティア等の実施

### Ex.3

#### 実践活動のみ

一般的な留学ではなく、個人が企画、手配を行う留学プログラム

【イメージ】

PBLやインターン・ボランティア等の実施